

# ■2021年共通テスト倫理追試験分析

##### 74.0%

大問	全国 駿台 Bene	講座	問	講座 正答率	正解	自己 解答	配点	長生 現役 正答率	全国 正答率	全国 講座 差
1 思想の 源流	#####	72.8%	1	33	3		3			33
			2	83	2		3			83
			3	83	5		3			83
			4	50	1		3			50
			5	100	3		3			100
			6	67	4		3			67
			7	83	4		3			83
			8	83	2		3			83
2 日本 思想	#####	66.6%	9	0	2		3			0
			10	67	1		3			67
			11	100	4		3			100
			12	83	2		3			83
			13	100	1		3			100
			14	83	3		3			83
			15	0	3		3			0
			16	100	4		3			100
3 西洋 思想	#####	79.3%	17	100	5		3			100
			18	67	1		3			67
			19	67	2		3			67
			20	50	4		3			50
			21	83	2		3			83
			22	67	1		3			67
			23	100	3		3			100
			24	100	1		3			100
4 青年と 現代	#####	76.0%	25	100	1		3			100
			26	67	1		4			67
			27	100	4		3			100
			28	67	2		4			67
			29	67	1		3			67
			30	0	3		3			0
			31	100	1		2			100
			32	83	3		3			83
			33	100	4		4			100

## 倫 理

2021年共通テスト追試験

解答と解説

提出者 6 名

受講者平均 73.7  
 全国平均  
 長高卒業生平均

# 2021年共通テスト追再試験解説

## 第1問

### 問1 [1] 正解3

- ① ホメロスの作品といえばイリアス、オデュッセイアですが、いずれも神の意思によって人間の運命が翻弄される様子が描かれている。
- ② ソクラテスは、徳は知であると言っている。
- ③ 布施は六波羅蜜の一つで「与える」こと。他に持戒、忍辱、精進、禅譲、知恵（般若）。
- ④ 輪廻の連鎖から抜け出す（解脱）するための方法が梵我一如。

### 問2 [2] 正解2

- ① イスラームの六信は、神、天使、聖典、預言者、来世、天命だが、来世の中に最後の審判や天国、地獄が含まれる。
- ② 正解
- ③ 理と気の説明が逆。
- ④ 物質である色ではなく、識だけと説くので唯識派といわれる。

### 問3 [3] 正解5

創世記は旧約聖書なので、イエスは登場しない。[ a ] はアダムのこと。スチュワードとは、執事や管理人をあらわす。[ b ] のスチュワードシップとは他者の資産を責任を持って管理することを指す。

### 問4 [4] 正解1

この問題は、資料1と2が読み下し文であれば通常の難易度になったが、現代語訳のため易しい問題である。

- ① 誤っているところのない選択肢。
- ② 孔子は神秘的な現象を解き明かすことを目指していない。それを「怪力乱神を語らず」という。
- ③ 「嫌がる場所を避ける」が誤り
- ④ 「他人にへりくだることのない」が誤り。

### 問5 [5] 正解3

- ①②ヘラクレイトスは、この世界は絶え間なく

運動変化しており、そこにはロゴスという秩序があると考えた。

- ③④ピュタゴラスは整数比こそが宇宙の調和であると考えた。

### 問6 [6] 正解4

- a 縁起説は何ものも独立して存在するものではなく、原因と結果の連鎖の中で結びついているため、全ては固有の本性を持たないとする。
- b 先生も生徒がいるから先生なのであり、他との関係性の中でその性質が現れる。それは固有の本姓ではない。

### 問7 [7] 正解4

- ①ムハンマドは預言者であり、神の子ではない。
- ②部族を超えてアッラーの前では全ての人が平等である。
- ③アッラーはユダヤ教、キリスト教と共通の神。
- ④ムハンマドはメッカの人々からの反発を受けて、一時メディナに退避していた。

### 問8 [8] 正解2

人間とそれ以外の自然物を区別している思想を選ぶ。

- ①タレスは水で形成される世界全体を生命としてとらえていたと書かれている。
- ②トマス・アクィナスは人間のみが自然法を捉えることができると書かれている。人間という被造物の特殊性をあらわしている。
- ③一切衆生、全ての生きとし生けるものは全ての生あるものを包括している。
- ④全てが斉しく同じという考え方が荘子の万物斉同。

## 第2問

### 問1 [9] 正解2

「まれびと」は観客ではなく、共同体の外部からやってきた神のこと。

### 問2 [10] 正解1

- a 森鷗外のキーワードが諦念（レジグナチオン）で自己本位は夏目漱石のキーワード。
- b 民芸運動といえば柳宗悦の活動。岡倉天心といえば、「アジアは一つ」という言葉を用い

てアジアの美術をアメリカに紹介した。

問3 [11] 正解4

- ①復古神道は仏教や儒教の要素を新党から排除しようとした。
- ②アマテラスは祀ると同時に祀られる神であると和辻哲郎は述べた。
- ③日本の神々には崇りによって恐れられたものもあった。
- ④当時の人間の知恵の及ばない畏怖の対象を神として恐れるとともに崇拜した。

問4 [12] 正解2

与謝野晶子の文学思想として適当なものを選ぶ問題。

- ①平民主義は徳富蘇峰
- ②浪漫主義が与謝野晶子や北村透谷や初期の島崎藤村など。
- ③キリスト教的人道主義から社会主義に進んだのが安部磯雄や片山潜、木下尚江たち。
- ④自然主義といえば、『蒲団』の田山花袋や後期の『破戒』からの島崎藤村。

問5 [13] 正解1

中江藤樹は親孝行と覚えよう。人間のみならず全ての存在にはそれを生んだ「親」にあたるものがあるため、あらゆる存在にとっての根本原理が「孝」。

問6 [14] 正解3

- ア 栄西についての記述に間違いなし。
- イ 綜芸種智院を開いたのは最澄ではなく空海。
- ウ 日蓮が重視したのは般若経ではなく法華経(妙法蓮華経)

問7 [15] 正解3

適当でないものを選ぶ問題。

- ①富永仲基の加上の説についての説明。
- ②山片蟠桃の無鬼論についての説明。
- ③手島堵庵は石田梅岩の弟子で石門心学の後継者。古代の感情を重視したのは国学者たち。
- ④安藤昌益の法世批判についての説明。

問8 [16] 正解4

常に変化する人間生活の中で変わらないもの、それが、

風習＝「きまり」「かた」＝秩序、道(五常など)と書かれている。

## 第3問

問1 [17] 正解5

工作人(ホモ・ファーベル)はベルクソンの人間観。遊戯人(ホモ・ルーデンス)はホイジンガの人間観。万能人(ホモ・ユニベルサリス)がイタリア・ルネサンスの人間観。レオナルド・ダ・ビンチとアルベルティがその代表的存在。

問2 [18] 正解1

カルヴィニズム(カルバン派)の予定説は救済の決定が教義であり、神に召命された職業に励むことによって神の栄光を地上にあらわそうとする。

問3 [19] 正解2

ベンサムは、快樂(幸福)を求め苦痛(不幸)を避けようとするのが人間の本姓であるが、他人の苦痛を増やす行為を行う人間に対しては、法的な制裁(サンクション)が加えられることによって社会全体の幸福の量を増やそうと考えた。

ミルの「自由論」は、自分の所有物について、責任ある大人であるならば、他者に危害を加えない限りにおいて、それがたとえ愚かなことであっても自己決定の自由があると考えた。

問4 [20] 正解4

カントの道徳論は「動機説」といわれ、功利主義の「結果説」とは異なり、たとえ結果が良いものになったとしても、その行為の動機が(それが正しいから行おうとする)善意志に基づくものでなければ認められない。また、道徳法則は条件によって変化することのない普遍的な法則である。(「汝の意志の格率が常に同時に普遍的立法の原理に妥当するよう行為せよ」)だから、ついて良い嘘と悪い嘘があるのではなく、嘘はいつでもどこでも誰に対しても不正であると考えた。

問5 [21] 正解2

ライプニッツは神の創造したこの世界は予定調和によって最善の世界であると考えた。(最善説)ヴォルテールは戯曲『カンディード』などで

最善説を批判した。

問6 [22] 正解1

適当でないものを選ぶ問題。マルクスの労働観と人間観を理解しているかを問う問題。マルクスは人間を「類的存在」と捉える。それは、他の人々と協働することによってともに労働の喜びを分かち合う存在である。しかし、資本主義においては資本家によって労働者は搾取され、労働は本来の姿を失い（疎外されて）単なる苦役となってしまっている。

問7 [23] 正解3

資料の読解力を問う問題。シモーヌ・ヴェイユについては資料集231ページ参照。哲学教師の資格を持ちながら工場労働に従事することで労働者の不幸についての考察を深めた女性。

問8 [24] 正解1

PはQの意見の影響を受けて、労働の中にも幸福が見出すことができるようになった。しかし、やりがいのある仕事であっても、仕事がつらすぎる場合は幸福とはいえないのではないかと考えている。

### 第3問

問1 [25] 正解1

ハラールの普及は日本にとってもビジネスチャンスの拡大につながる。一方、特に韓国人や中国人に対するヘイトスピーチが日本では問題になっている。

問2 [26] 正解1

ODAは政府による開発援助。民間によるものはNGO。グラフの読み取りについては一つ一つの項目を丹念に確認しよう。

問3 [27] 正解4

ア 第一志望の大学は学部では接近、遠いところが回避。

イ 買い物に回避、友人との付き合いを悪くしたくないのも回避。

問4 [28] 正解2

適当でないものを選ぶ問題。②卵子は母胎から取り出して受精させるので、試験管ベビーという

言葉も生まれた。

問5 [29] 正解1

ウイトゲンシュタインの写像理論とゲーム理論の考え方の違いを理解しているかを問う問題。前期ウイトゲンシュタインの写像理論では、世界は事実の集合体であり、その事実を写し出す言語と事実のあいだには、一対一の対応関係が成り立つと考えていた。「語り得ぬものは沈黙せざるを得ないと」がその立場である。後期ウイトゲンシュタインでは、言語ゲームとは、日常的言語で行われる会話を想定する。会話はそれぞれの文脈の中で成立し、人間は会話のゲームをしながら、生活や習慣の中で自然にルールを習得する。言語の意味は生活の中で言語を使用することから生まれ、言語のルールは言語ゲームに参加しながら学ぶしかない。

問6 [30] 正解2

G・H・ミードの思想について、資料集9ページ参照。「一般化された他者」の視点の内面化。ミードは、子どもが他者の役割を認知し、その役割を取得することによって社会的自我（social self）を形成すると考えた。さらに、ミードは自我をI（主我）とMe（客我）に区分する。一般化された他者の視点を内面化して獲得した自我をMeと呼び、その一方でMeに同調したり批判する自我をIと呼ぶ。このIとMeの相互作用を通じて自我は発達するとミードは主張する。

問7 [31] 正解1

正解の合理的解決と防衛機制の「合理化」（狐が欲しかったブドウを、酸っぱいから欲しくないと自分を誤魔化す）は別物なので注意が必要。②は対抗ではなく投射。③は昇華ではなく逃避。④が投射ではなく昇華。

問8 [32] 正解3

コミュニタリアニズム（共同体主義）とリバタリアニズム（自由至上主義）とリベラリズム（福祉国家的自由主義）の違いは抑えておきたい。（資料集246ページ参照）

①は「公正としての正義」というキーワードがリベラリズムのロールズのもの。

②テイラーは人の精神は共同体における個人の立ち位置と深く関係があると考えている。

③コミュニタリアニズムは人間的主体性を、共同体のもつ歴史的、社会的文脈に根づいた存在としてとらえようとする。

④個人の自由を最大限に尊重し、国家の強制的な課税による福祉政策を非難するのはリバタリアニズム。

問9 [33] 正解4

ア、イ、ウ、エが R、W の誰の主張かを推論する問題。68 ページの会話を踏まえる必要がある。68 ページの会話からすると、国境を越えて移動する時代を語っていたのがアは R の言葉、日本に来たら日本語を学ぶべきだと考えていたイは W の言葉だから、a がイで b がアであることがわかる。同様にグローバル志向の R と共同体主義的な W の主張から c がエで d がウとわかる。